

2025年1月24日  
株式会社 ニ ッ ピ

## PR 広告策定の社内プロジェクトチームを発足し、ニッピの「ありたい姿」を訴求 2025年「コラーゲンの日」のプロモーション活動をスタート

株式会社ニッピ（本社：東京都足立区、代表取締役社長：伊藤裕子、以下「当社」）では、当社の「ありたい姿」を訴求することを目的として、昨年引き続き社内にて2025年「コラーゲンの日」のPR 広告策定のプロジェクトチーム（以下「PT」）を発足し、PR 広告などによるプロモーション活動を2025年1月24日から開始します。

### ■ メインビジュアルとPR 広告のコンセプト

「タンパク質研究のエキスパートとして人々の生活の質の向上に貢献する」これが、当社の「ありたい姿」です。

食や美容など毎日を変えていく、暮らしに欠かせない製品で支える基幹領域事業の“モノづくり”。タンパク質の研究で貢献する、医療の新しい未来を実現する最先端領域事業の“ミライづくり”。当社の幅広い事業の根底にある製品開発と技術研究へのこだわりと、これまでの様々な研究成果や幅広い分野の製品・サービス開発を礎としたこれからの当社のありたい姿を表現しました。



### ■ 「コラーゲンの日」について

今から約65年前、コラーゲンという名称は一般にはまだ馴染みの薄いものでした。研究者の間では認識されていましたが、それは「動物の体内に非常に多くあるタンパク質」であると同時に「水に溶けないタンパク質」というものでした。そのような中で、当時の当社研究員であった西原富雄博士は、加水分解酵素を用いて未変性のコラーゲンの溶液を得る方法を発明し特許を取得しました。（特許番号：第306922号）

この特許を出願した日が1960年の1月26日です。今日のコラーゲンを使用した各種製品の基礎となり、コラーゲン研究の発展への大きな分岐点となったこの記念すべき日を「コラーゲンの日」と制定しました。

### ■ 2025年「コラーゲンの日」PR 広告策定PTについて

当社では、毎年1月26日の「コラーゲンの日」に合わせてPR 広告などのプロモーション活動を継続的に実施しています。昨年に続き今回も様々な部門の社員を主要メンバーとしたPTを発足し、広告の方向性、広告ターゲットへの訴求テーマ、ビジュアルなどの検討を行い、制作を進めてきました。

当社は、祖業である皮革事業から派生したコラーゲンなどのタンパク質を活用して、食品分野、健康分野、医療分野等において新たな事業を創出してまいりました。今後もタンパク質研究のエキスパートとして、当社のDNAである「生み、育み、支える」とことと「ものづくりへのこだわり」を掛け合わせながら事業の発展と社会への貢献に努めてまいります。